

# はじめの一步のお手伝い

大枝亜美 (志学館高校)

## 概要

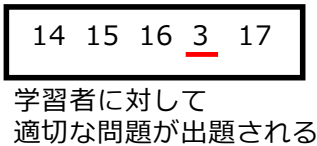
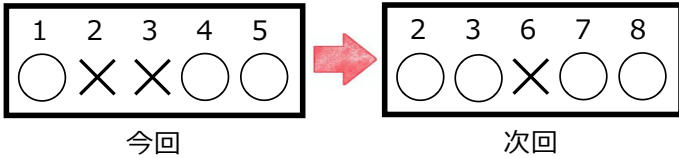


勉強を開始する時なかなか行動に移せない時がある。それをサポートする情報システムを開発する。特に英語学習に特化したサポートシステムとする。具体的に、

1. 通知によって学習の始動を促す。
2. 適切な問題を出題し、柔軟にアドバイスする。
3. 学習進捗の記録を視覚化する。

## 問題の出題

- 英文→毎日5問
- 間違えた問題は次回にまた出題される。
- 正解した問題はランダムに出題される。
- 次回は間違えた問題数+新しい問題数=5問になるようにする。



問題はランダムに出題される

## 通知のタイミング

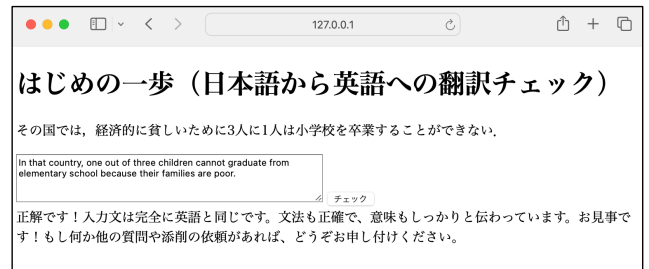
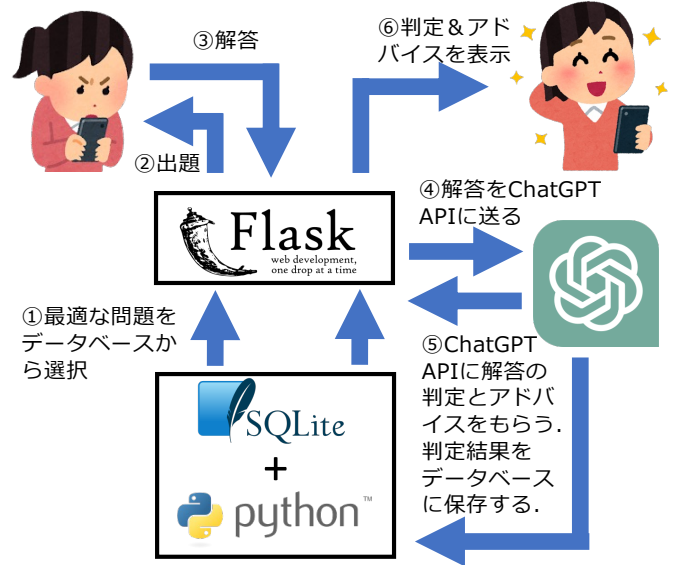


自分で決めた時間だから取り組みやすい。また勉強の計画に取り入れやすい。



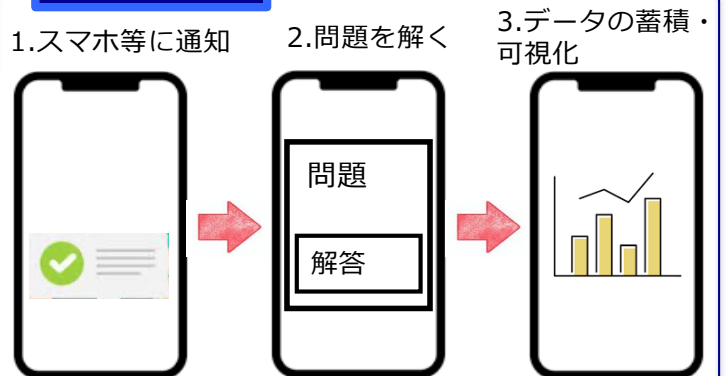
通知は突然来ることもある。解くのに時間がかからないため取り組みやすい。

## ChatGPTを用いたシステム構成



実際の動作画面

## 動作の流れ



## まとめ

このシステムのポイントは通知のタイミングとChatGPTの活用、データ化である。通知は**学習を開始するきっかけ**となる。ChatGPTの活用によって**英文の解答の判定とアドバイス**ができ、英語力の向上に役立つ。データ化は現状把握と進捗状況、これまでの取り組みを確認することができるので**学習の継続・苦手分野の克服**につながる。